

OB会報（令和4年12月号）

OB会会員各位

筑紫丘高校ラグビー部OB会
会長 角 博（33回卒）

OBの皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

令4年度のOB会活動も残り三カ月余りとなりました。令和3年度に続き新型コロナ禍が続く中、懇親会やラグビーフェスティバルそして初蹴り（OB戦）などの活動を行うことができない状況が続いています。そのような中、「令和4年度のOB会定期総会」を筑紫丘高校の視聴覚室をお借りし、無事に開催することができました。現役への支援（遠征費補助・体質強化）、創部80周年や現役遠征費用の積立金などが可決されました。また、2026年には創部80周年を迎えることから、幹事会活動や組織の充実やOB会費の納入率の向上が必要であるとの意見が出されました。会費の納入状況は令和2年度が納入率25%、令和3年度が納入率27%と改善していますが、今後は納入率を50%、更には80%に向上していく仕組みを整備していきたいと考えております。OB会員の皆様ご理解とご支援をお願いいたします。

2022年度の花園予選では、Aシード復帰を目指して大会に臨んでくれました。3回戦では合同チームC（輝翔館、筑紫台）に対し、前に出るDFと早い展開力でノートライに抑えて圧勝することができました。そしてベスト8をかけた試合では決勝まで進出した筑紫高校と対戦、善戦むなしく新人戦に続き0対47で敗れました。前半は鋭く前に出るタックルで0対5と後半に期待の持てる展開に持ち込むことができましたが、地力に勝る相手に後半は足が止まる場面がみられノートライに抑え込まれました。しかしながら、新人戦において100点ゲームを喫した相手に全く怯むことなく立ち向かい、この一年間で大きく成長した姿で立派な試合をみせてくれました。コロナ禍の中そして3年生が6名（内1名マネージャー）しかいない中、大変厳しい練習環境を乗り越え、筑高ラグビー部の歴史と伝統を継承してくれました。不老キャプテン以下3年生の皆さんの頑張りに心から感謝を申し上げます。

新チームのキャプテンは江島君、バイスキャプテンは楠原君です。現在部員は31名（内3名マネージャー）です。他校が部員獲得に苦労している中、この時期としては大変恵まれた部員数でのスタートとなりました。新人大会は、初戦の明善高校が試合を辞退したため1月8日に小倉高校とベスト8をかけて対戦します。OBの皆様の熱いご声援とご支援をお願い申し上げます。

福岡県高等学校ラグビーフットボール花園予選の結果

3回戦	令和4年10月23日	筑紫丘	87対0	合同チームC
4回戦	令和4年10月30日	筑紫丘	0対47	筑紫